

平成30年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験問題

問1 次の日本の宝飾史に関する各文を読み、()内に最もあてはまる語句または数字を解答欄に記入しなさい。

- (1) 日本人の装身具が歴史に初めて登場するのは「()時代」といわれ、耳飾りや首飾りが作られていた。
- (2) 山梨のジュエリー産業は「()工芸」と「貴金属工芸」の2つの流れから発展した。
- (3) 「ダイヤモンド及び色石」は1961年に()が自由化した。

問2 次のマネジメントに関する文を読み、()内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 生産管理のQCDとは「品質」、「()」、「納期」の3つである。
- (2) 作業管理の5Sとは「整理」、「整頓」、「()」、「清潔」、「^{はき}け」である。
- (3) 生産の4Mとは「人」、「資材」、「()」、「方法」の4つである。

問3 次の流通や商品に関する各文を読み、()内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 製品の流通経路を「()」と呼ぶ。
- (2) 市場分析のことを「()・リサーチ」と呼ぶ。
- (3) プロモーションとは消費者の()を喚起するための作業である。
- (4) 定期的に受注のある顧客を巡回し、再受注を得る販売形態を「()セールス」と呼ぶ。
- (5) 地域性を考慮した販売戦略を「()・マーケティング」と呼ぶ。
- (6) 国際的な販売戦略を「()・マーケティング」と呼ぶ。
- (7) 「産業財産権」は「特許権」、「()権」、「意匠権」、「商標権」の4つの権利で構成されている。
- (8) 製造物の欠陥により、生命や身体、財産が侵害されたとき、製造業者、輸入及び販売業者が賠償責任を負う欠陥責任原則により、被害者を保護する法律を「()法」と呼ぶ。

問4 次の宝石に関する各文を読み（ ）内に最も当てはまる語句または記号、数字を解答欄に記入しなさい。

- (1) 宝石には、「()」と呼ばれる一方向に割れやすい性質を持つものがあるので、取り扱いに注意する必要がある。
- (2) スポジュメンの変種の中でピンク色はクンツァイト、()色はヒデナイトと呼ぶ。
- (3) 宝石の原石は、屈折や工学的特殊効果などの方向性を考慮して、それぞれ特性を引き出すように石取りを行う。この石取りの方向のことを「()方向」と呼ぶ。
- (4) カボションカットされたスター・ルビーの場合、理想的にカットされていれば、光を当てた時に()条のスターが見られる。
- (5) ダイヤモンドには4Cと呼ばれる国際的な評価方法がある。その評価項目はカット、カラット、()、()の4項目である。
- (6) ダイヤモンドの瑕(きず)の程度を判別する際に使用するルーペは、()倍のものを使用する。
- (7) 宝石は、生成起源により天然石と人工生産物に分類され、人工生産物は、()、人造石、模造石に分類される。
- (8) ブリリアントカットされたダイヤモンドのガードルより上の部分をクラウンと呼び、ガードルより下の部分を「()」と呼ぶ。
- (9) 以下の『 』内の文章には、ある石の特徴を挙げてある。
『()のモース硬度は7である。一般に淡黄色～黄褐色の色相で、天然の色相もあるが、近年では同じ宝石種の紫色変種を熱処理して濃い黄褐色石を得ている。』

問5 次の貴金属・加工に関する各文を読み、正しい記述を記号（ア）～（オ）から選択し、解答欄にすべて記入しなさい。

（1）

- （ア）純プラチナは王水（濃硫酸と濃硝酸の混合液）に溶ける。
- （イ）貴金属とは、金、銀、プラチナ、ルテニウム、ロジウム、パラジウム、オスミウム、リチウムの8種である。
- （ウ）Au750はK14より、純金の含有量が多い。
- （エ）60gのK18地金には50gの純金が含まれている。
- （オ）純銀は可視光線の反射率が貴金属中、最高である。

（2）

- （ア）金属アレルギーは金属が汗や体液で溶け、イオン化した金属が体内に入り、皮膚が拒否反応を起こす現象である。
- （イ）製作加工中に消耗し回収が不能な地金を「バリ」と呼ぶ。
- （ウ）熱処理とは、加熱、急冷することで金属組織を変化させ、硬度を変化させる処理である。
- （エ）塑性加工とは、金属に外圧を加えた後、元に戻る性質を利用した加工である。
- （オ）ヘラ掛けを行うと、加工後は地金表面が加工硬化する。

問6 次の品目に関する各文を読み、（ ）内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- （1）ネックレスの一種で飾りを下げるタイプのものを「（ ）」または「（ ）」と呼ぶ。
- （2）構造は同じだが、手首から肘までの間に装着するものを「（ a ）」と呼び、二の腕に装着するものを「アームレット」と呼ぶ。また足首に装着するものを「（ b ）」と呼ぶ。
- （3）パール・ネックレスは長さにより呼称が異なり、最も短いものから順に「チョーカー」、「プリンセス」、「（ a ）」、「（ b ）」、「ロープ」、「ロングロープ」と呼ぶ。

問7 次のデザインに関する各文を読み、（ ）内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- （1）色には「（ ）」、「彩度」、「色相」という3つの要素がある。
- （2）（1：1.618・・・）となる比率を「（ ）比率」と呼ぶ。
- （3）レンダリングとは「（ ）図法」によって描かれた完成予想図である。
- （4）コンピューターを利用した「設計」と「製造」について、それぞれ英語表記の頭文字をとり、設計は「（ ）」、製造は「CAM」と表す。

問8 次の宝石加工に関する各文を読み、()に最も当てはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 半透明～不透明石に用いられ、()を演出するのに適したカットを「カボションカット」と呼ぶ。
- (2) モース硬度は10種の鉱物を基準として()時の傷で硬度を判断する。
- (3) トパーズを磨く際に使用する研磨剤は()が望ましい。
- (4) 研磨剤は粒度ごとに個別に管理して、異なる粒度の()を避ける必要がある。
- (5) 宝石加工で使用する際に、細工台に取り付けて使う先端工具の総称を「()」と呼ぶ。

問9 次の貴金属加工に関する各文を読み、()内に最も当てはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 貴金属の酸化や硫化による皮膜を酸性の溶液で除去することを「()洗い」と呼ぶ。
- (2) ロウ付作業で使用されるフラックスには、ロウ付け面の清浄化、ロウの流れやぬれ性の向上、ロウ付け面の()を防ぐ役割がある。
- (3) ヤスリがけや地金取りの際に出る貴金属のクズは回収し、再利用のための()を行う。
- (4) 加工硬化した貴金属が再結晶温度以上の加熱を一定時間加えられることで、加工前の状態に戻ることを「焼き()」と呼ぶ。
- (5) トルエンやシンナーを一定量以上保管管理する場合は、「()管理者」を置く必要がある。

平成30年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験解答

問1		
(1)	(2)	(3)
縄文	水晶	輸入
問2		
(1)	(2)	(3)
原価	清掃	設備
問3		
(1)	(2)	(3)
チャンネル	マーケット	需要
(4)	(5)	(6)
ルート	エリア	グローバル
(7)	(8)	
実用新案	PLまたは 製造物責任	
問4		
(1)	(2)	(3)
劈開	緑	オリエンテーション
(4)	(5)	
6	カラー	クラリティ
(6)	(7)	(8)
10	合成石	パビリオン
(9)		
シトリンまたは 黄水晶	※問4 (5) は順不同	

問 5		
(1)		
(ウ)、(オ)		
(2)		
(ア)、(ウ)、(オ)		
問 6		
(1)		
ペンダント	ダングル	※問 6 (1) は順不同
(2)		
(a)	(b)	
ブレスレット	アンクレット	
(3)		
(a)	(b)	
マチネ	オペラ	
問 7		
(1)	(2)	(3)
明度	黄金	透視
(4)		
CAD		
問 8		
(1)	(2)	(3)
ボリューム感	摩擦	ダイヤモンドパウダー 又はダイヤモンド砥粒
(4)	(5)	
混合	コマ	

問9		
(1)	(2)	(3)
酸	酸化	精錬
(4)	(5)	
なまし又は 鈍し	危険物	

受験番号	
------	--

得点

